

## LPガスCP速報(2019年9月積)

### 1. 9月積みサウジアラムコLPガスCP

プロパン **350** <sup>ドル</sup> (前月比-20 <sup>ドル</sup>)

ブタン **360** <sup>ドル</sup> (前月比± 0 <sup>ドル</sup>)

#### ① LPガススポット市況等

LPガス市場をみると、原油市況が軟化するなか、供給は中東産のスポット販売が限定的も米国産は潤沢、インドの在庫整理は進んだが、日韓の在庫高で需給は緩和、冬場に向けた中国、インド、インドネシアの需要がブタン市況を下支え。

中東市場はCP先物が第3週に急落、中国は中東玉へシフトしているが日韓の買い意欲はなく米国プロパンが供給過剰、インドの需要でプロパン、ブタン格差は10 <sup>ドル</sup>のブタン高で推移。極東CFR市況も軟化、第3週にプロパンが335 <sup>ドル</sup>、ブタン350 <sup>ドル</sup>まで下落、高騰していたフレート市況も船舶需給緩和で軟化していたが、第4週には中国、インド、インドネシアから引き合いで反発、フレートも米国仕向け増で反発している。

全米プロパン在庫は、輸出が増加し高水準(グラフ①)となったものの、需要は不需用期で低迷、好調な生産で在庫は積み増しが続き23日時点で前年同期を31.9%上回っている。米モンベルビュープロパンスポット価格は、原油市況に追随、EIAの発表では27日時点で前月比45 <sup>ドル</sup>安の平均209 <sup>ドル</sup>に下落している(グラフ②)。

ナフサは原油に追随し軟化、月間平均は468 <sup>ドル</sup>、前月比45 <sup>ドル</sup>の反落。バンカーC重油は原油に連れ急落、月間平均で351 <sup>ドル</sup>どころ、前月比78 <sup>ドル</sup>安。

9月CPは前年同月比プロパン250 <sup>ドル</sup>、ブタン275 <sup>ドル</sup>それぞれ安い。原油(アラビアン・ライト)熱量等価換算では、前月に比べプロパン横這い、ブタン5ポイント上昇、前年同月比ではプロパン29ポイント、ブタン34ポイント低い。

	第1週	第2週	第3週	第4週	平均
フレート	68.7	61.6	52.6	61.1	61.0
CP先物指標:P	355	370	330	340	349
CP先物指標:B	355	380	340	350	356

#### ② 原油市況等

WTI市況の推移をみると、1日53.95 <sup>ドル</sup>スタートも米中貿易戦争懸念による世界的な株価急落でリスク回避の動きが強まり7日には1月以来の51.09 <sup>ドル</sup>まで値を沈めた。急落の反動買いとサウジの追加減産表明で一時57.10 <sup>ドル</sup>まで戻したが、米中追加関税報復合戦による世界景気減速、エネルギー需要下振れ懸念は拭えず上値が重い展開となった。イエメン反政府武装組織フーシ派によるサウジ東部のシャイバ油田攻撃など中東リスクで反発する場面があったもののIEA、OPEC月報は世界石油需要を下方修正、トランプ砲に翻弄されながらも55 <sup>ドル</sup>を挟んだレンジ相場となった。

一方、米国内原油生産量は高水準を維持し直近で1,250万b/dの過去最高を更新、原油輸出は300万b/d前後の高水準が続いたのに対し輸入量は減少、ガソリンシーズンピークで製油所稼働率が高く原油在庫は減少したが、直近の在庫は対前年同期比105.4%で供給過剰感の解消には至っていない。米石油リグ稼働数は減少、直近で前年同期を106基下回る754基となり原油市況を下支え。CFTC発表の大口投機玉の買越残高は減少が続いていたが、20日時点では414千枚と5月以来の水準まで回復、ただ、買建玉は529千枚に減少、売建玉が手仕舞われたため総取組高も23日には198万枚まで減少しておりリスク回避の動きは後退していない。

○8月積みアラビアン・ライト(8月1~28日の想定)は61.88 <sup>ドル</sup>(前月比-4.38 <sup>ドル</sup>)

熱量等価AL100% プロパン507.35 <sup>ドル/トン</sup> ブタン500.39 <sup>ドル/トン</sup>

AL比 プロパン68.99% ブタン71.94%

\*上記ALはEIN推計、確定値は後日Webサイトでご確認ください。

## 2. 2019年9月LPガス仕切（CP・MBコスト変動分）への影響

適用為替	TTS	P円建CP	B円建CP	MB合成P	P前月比	B前月比	合成P前月比
①20日締め	108.20	45,600	44,700	44,000	-2,400	-700	-2,400
②末日締め	107.32	38,600	38,600	37,400	-2,100	-500	-2,000

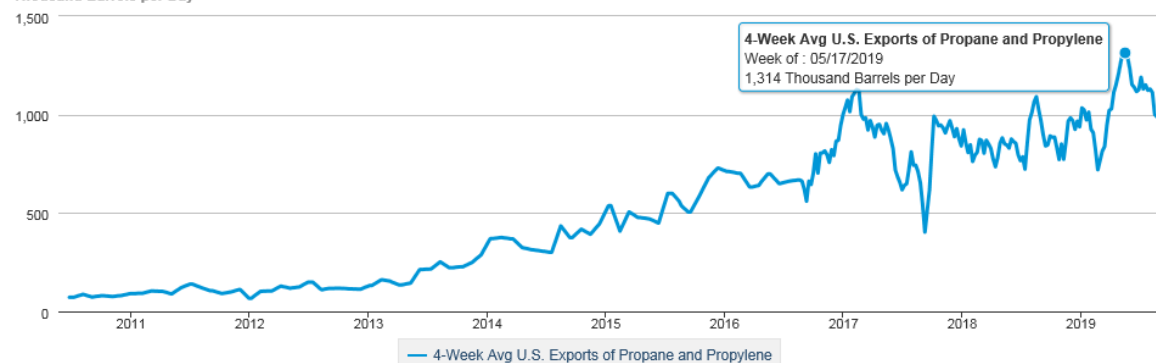
\*TTS平均について、①が7月21日～8月20日、②8月1～29日まで。①、②いずれも前月・当月CP50%案分。MB合成の比率は①がCP75%、MB25%、②がCP70%、MB30%で算定。①は中東・北米フレートを含むCFRコストを②はFOB（北米経費込み）コストを表示。

なお、上記MBは8月23日までの価格を基にEINで試算（217ドル/トン）したもので、メーカー各社の最終確定値とは異なる。また、各社の仕切はフレート分、バンカーサーチャージ等の改定もなされるため、仕切等の詳細はWebサイトを参照。

### ①米国プロパン輸出量推移

4-Week Avg U.S. Exports of Propane and Propylene

Thousand Barrels per Day

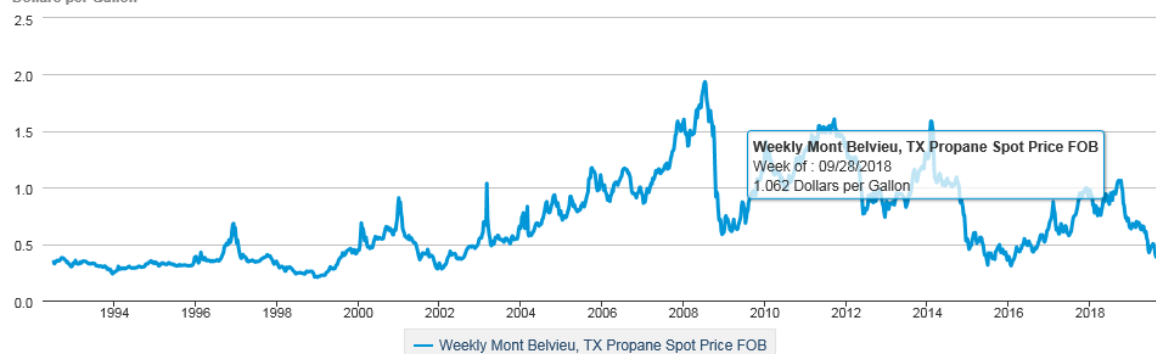


Source: U.S. Energy Information Administration

### ②モントベルビュープロパンスポット価格推移

Weekly Mont Belvieu, TX Propane Spot Price FOB

Dollars per Gallon



THOMSON REUTERS